

「もえる節目」の教育活動

☆ 令和6年度 磐田西小の育てたい資質・能力

○ 問題解決力 ○ 批判的思考力 ○ 伝える力 ○ 協働する力

1 期間 6月4日（火）～7月23日（火）

2 キーワード

○ 進む・つなげる



「めぶく節目」が終わり、6月4日（火）から、「もえる節目」に入ります。
 「めぶく節目」では、それぞれの学級が「目指したい学級の姿」や「目指したい授業」について話し合いをし、イメージを共有してきました。「めぶく節目」を終え、「何ができるようになったのか」「自分たちの課題は何なのか」を振り返り、子どもたちと共有しながら、次の「もえる節目」につなげていきます。

運動会も終わり、日々の授業をより一層充実させ、目指す姿に向け、一步一步着実に進んでいけるよう、力を合わせて教育活動を進めていきます。

3 学年の取組み ～第2学年～

(1) めぶく節目の子どもたちの様子

- ・ 生活科の学校案内では、グループで話し合い、1年生に分かりやすい案内の仕方を考えました。1年生と関わることで、2年生としての自覚をもつことができました。
- ・ 友達との関わり合いで、自分の思いをうまく伝えられずに戸惑うことがあります。自分の思いを言葉で伝えることが今後の課題です。

(2) もえる節目の目標

重点目標 「多様性を認め合い、学び合う授業づくり」



学びづくり		部	心づくり	
協働的な学びを通して自らの学びを実感する子		育てたい子	しなやかな心を持ち夢中になって取り組む子	
話す・聞く・書く	協働する力	節目の目標	生活	協働する力
自分の思いを言葉で伝える。	ペアや少人数で自分の考えを伝え合う。		係や当番の仕事に責任をもつ。	温かい言葉を使う。

(3) 指導のポイント

- ・ 友達との関わりの中で、嫌な気持ちを抱いたり、誤解が生じたりした場合には、その都度、立ち止まってどのような言葉を相手に言えばよいのかを教えていきます。
- ・ 学習の中で、ペア活動を授業の中で多く取り入れ、自分の思いを相手に話すことで自信をもたせます。
- ・ 係や当番の仕事を一日一回することで、責任感をもたせます。
- ・ 温かい言葉（ふわふわ言葉）を教室内で掲示し、温かい言葉が飛び交う環境をつくっていきます。